

今月はMilano Salone, Milano Design Week 2023の特集。

## 今年はStarckのA.I.シリーズにラウンジチェアが加わる

カルテルの新作はアートディレクターを努めるFerruccio Lavianiの照明TeresaやPiero LissoniのソファAsia、Patricia UrquiolaのラグParys、Ludovica+Roberto PalombaがデザインしたHiRay Collection、ワイヤーフレームのパーソツールとチェア。2019年にPhilippe Starckのデザイン情報を解析しA.I.がデザインした椅子A.I.の昨年はバースツール、そして今年はラウンジチェアを発表。また環境問題を配慮し普通のプラスチック材料を100%リサイクルできるプラステックに変更してい



Teresa by Ferruccio Laviani  
Hitay by Ludovica+Roberto Palomba

## 市民プールが家具の展示会場 北欧の屋外家具ブランドGUBI

GUBIはデンマーク発のデザインハウスです。1967年家族経営の小さな家具屋からスタートし、インテリアデザインへの敬意と情熱をもって発掘編集した、「忘れられた宝物を探す」ように世界中から集められた過去の優れた作品たち、そして著名デザイナーや才能あふれる若手アーティストたちとコラボレートし、積極的に進んでいます。ミラノ市内の市民プールを借り切って展示会を開催しました。復刻の商品が人気で Pierre Paulin のソファや Gianfranco Frattini の照明など展示。



Pacha Lounge Chair by Pierre Paulin

Editor: Yoshihiro Noguchi Photo: Takashi Sakato

## 師匠と弟子のコラボレーション 注目の日本人デザイナー大城健作

MAGISの新作はBrogliato TraversoデザインのTrave。スチームで曲げたを脚に背と座面に布製クッションを取り付けたシンプルな椅子。Konstantin GrcicがHella Jongeriusと共にデザインしたTwainは古典的なサファリチェアからインスピレーションを得た椅子。また正確さはKonstantin Grcicの作品の本質であり、屋外向けにデザインされているが屋内にも最適な彼の新しいコレクションSouthも美しいカーブを描く、cataphoresis処理および粉体塗装が施されたスチール製のチューブとロッドで作られている。



Trave by Brogliato Traverso / Twain by Konstantin Grcic

## KRISTALIAの顔となったイタリア 在中日本人デザイナー大城健作

KRISTALIAは大城健作氏のデザインのスタイリッシュな机が登場! Bottegaは、職人の工房にある木製イーゼルなど、日常の仕事道具に典型的な実用性の美学からインスピレーションを得ています。その美しさは、その機能、テーブルの本質的な性質、そして時間の経過とともに使用されることにあります。エレガントなアッシュ無垢材のフレームは、驚くほどの見た目の軽さが特徴です。天板は木製またはガラス製からお選び頂け、形状は長方形または楕円形が選べます。



Bottega by Kensaku Oshiro

## De Pas, D'Urbino, Lomazziの Galeotta復刻! 老舗 zanotta

zanottaはDe Pas, D'Urbino, LomazziのコンバーチブルソファGaleottaを復刻。跳ね上げ式クッションが特徴で、開くと長椅子とデイベッドになります。密度の異なるポリウレタンフォームのみで作られており、支持フレームや内部機構はありません。不規則な輪郭を持つ3つの幾何学的なブロックで構成されており、背もたれモジュールの2つの異なる傾斜により、座位または半仰臥位の3つの異なる構成を作成できます。また彼らがデザインした折りたたみ式コートスタンドSciangaの50周年記念のカラフルなバージョンも加わりました。



Galeotta by De Pas, D'Urbino, Lomazzi

## 細いメタルワイヤーが 軽やかなスタッキングチェア

Konstantin Grcicと深沢直人を起用するPLANKではスウェーデンのBjörn Dahlströmデザインのメタルワイヤーのシートと背もたれの椅子VELIT chairを発表。フレームの色はオーシャンブルー、モスグリーン、オリーブグリーンから選べる。コンクリートのグレー、白、黒。フレームカラー(ホワイトを除く)の取り外し可能なセルフスキニング一体型ポリウレタンクッション。プラスチック製の滑り台。屋内および屋外での使用が可能。このデザインでスタッキングもできる。



VELIT chair by Björn Dahlström

## 喜多俊之氏がデザイン監修 炭素繊維複合材料の椅子

インテリア及びファッションテキスタイルメーカーとして国際的に知られるサンコロナ小田株式会社は、喜多俊之氏がデザイン監修した自然の力と創造性の力を加え、丈夫さと軽さを備えた次世代の素材Flexcarbon®を使用したチェア「CALLU」の発表した。インテリア情報誌のDDN社のCastello Sforzesco 特設会場にて喜多俊之氏のトークセッションも開催され。片手で持ち上げられるFlexcarbonの魅力とインテリアの未来について語られました。



CALLU by Toshiyuki Kita

## Marc Fornes アルミの建築が セルベローニ宮殿の中庭に

Louis Vuittonのオブジェ・ノマドコレクションは「旅」をテーマにしたトラベル&ホームコレクション。ミラノの中心部にある新古典主義の歴史的な宮殿Palazzo Sebelloniで開催されました。まずは中庭はMarc FornesによるインスタレーションPavilion Nomad. 1mmほどの薄いアルミニウムが素材に使われている。新作はRaw-EdgesのBinda Armchair & sofa. Marcel WandersのDiamond Armchair & Capeline Lamp. Atelier oiの南米の鳥をモチーフにしたモビールQuetzalなど。



Pavilion Nomad by Marc Fornes



Binda Armchair & sofa by Raw-Edges



Quetzal by Atelier oi